



セキュリティの脆弱性ポイントを 包括的・一元的に対策 導入事例



浜松学院大学・同短期大学部様のご紹介

「誠の精神 即ち 誠を興し 誠に行動し 誠を普くする」の建学の精神のもと、「地域を共に創る(地域共創)」をキーワードに、地域の産業や教育を支える人材の育成を提供。

HGU 浜松学院大学
HAMAMATSU GAKUIN UNIVERSITY

HGU 浜松学院大学短期大学部
HAMAMATSU GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

課題

情報セキュリティ対策はSSG(ファイアウォールのみ)とログ保存兼キャッシュ用としてプロキシサーバを導入していた。

多様化するサイバー攻撃に対処する必要性が増加し、対応するためには漸次セキュリティ機器を整備する必要があり、管理コストの負担が課題となっていた。

導入の決め手

散見されるセキュリティの脆弱性ポイントを包括的・一元的に対策するため、UTM(統合脅威管理)としての機能を一体化した製品を導入する必要があった。

UTMには様々な製品があるが判断が難しいところであった。しかし、フューチャーインの営業担当者による専門的知識に裏付けられた機能比較・コスト低減のご提案によりFortiGateの選定に至った。

利点

意思決定スピードの向上

コロナ禍からのリモートワーク対応では、教職員のノートパソコンにFortiClientを導入し、社外からいつでも社内ネットワークに接続が可能となり業務効率が向上しビジネスの意思決定スピードが上がった。

セキュリティリスクの解消

危惧されていたセキュリティリスクも、UTM機能を導入しウィルスチェックや不正侵入検知/防御などを利用出来るため、問題なく運用中である。

無線LAN環境のセキュリティ強化

FortiGateのUTM機能により通信のセキュリティ強化を行い、FortiCloudにより通信監視、ログ管理及びネットワークトラフィック監視などを行い校内のネットワークセキュリティ強化を行っている。

